

2nd

神在月サミット2008

神々たちが集うとき
まれびと誘い かぐれたる縁を結ぶ

一般的には旧暦の十月を全国の神様が出雲の国に集まれ留守になられることから「神無月」といいますが、一方、出雲では「神在月」と呼び、一年のおはかりごとをされます。この時に合わせ、全国の地域づくりに関心のある人たち(まれびと)が集い、これからの地域づくりについて語り合います。異なる視点を有した人と出会い、ネットワークを広げ、新たな活動へのきっかけやヒントをみつけましょう。

関(とき) 平成20年11月8日(土)

処(ところ) 旧大社駅(出雲市大社町北荒木) ほか

もろもろのおはかりごと

§分科会

壺 うさぎの休暇小屋

時間 9:00~15:30

場所 鶺鴒(うさぎ)コミュニティセンター(出雲市大社町鷺浦)

式 出雲大社門前を歩く

時間 13:00~15:30

場所 大社ご縁広場(出雲市大社町修理免)

参 田んぼの“フクロウ”を守ろう

時間 13:00~15:30

場所 旧大社駅(出雲市大社町北荒木)

§全体会 16:00~18:30 於:旧大社駅舎

分科会報告

講演「これからの地域づくりを語る」

まれびと 中谷健太郎さん

(由布院温泉亀の井別荘代表取締役社長)

井戸端会議

コ-ディネーター 高峰博保さん

(株)グルーヴィ プランナー)

§交流会 18:30~20:30

木戸銭 五千縁

(交流会のみは参千縁)

定員 60名程度

各分科会の定員は20名

申込方法

参加をご希望される方は、裏面の参加申込書等で、氏名(ふりがな) 住所 所属団体等 電話番号 E-Mail 参加したいおはかりごと 生年月日(保険加入のため) 宿泊の有無を、E-mail、FAX、郵送でお知らせください。

個人情報(本事業の目的以外には使用しません。今後の交流促進のため、(市町村名のみ)の項目を当日の参加者名簿に記載させていただきます。ご都合の悪い方はその旨をお知らせください。

申込締切 10月25日(土)

<主催・お問い合わせ・申込先>
まねびとネット

〒699-0751 島根県出雲市大社町杵築西 2695-1 稲根方

TEL: 090-8247-7866 (稲根)

FAX: 0853-53-2206

E-mail: kamiari@kotenami.jp

11月7日(金)は大社町内で神迎祭が行われます。
詳しくは出雲大社社務所 tel: 0853-53-3100 まで。

分科会のご案内

定員：各分科会とも 20 名

場所：各分科会の開始時刻、場所をご確認の上お出かけください。

壹 うさぎの休暇小屋

出雲市鷺鷥(うさぎ)地区は、山と海に囲まれた、小さな漁村です。この分科会では、うさぎの自然を五感で感じます。塩釜で 2 時間かけて手作りの塩を作り、地元の食材と美味しくいただきます。(メニューの例：採れたて貝ごはん、にがりを使った手作り豆腐、塩釜焼きイモ etc...) あなたにとっての「心地よさ」を、うさぎの自然の中に見つけませんか。希望者は、地元の方の案内で、町並みを散策することもできます。

昼食代として別途 500 円がかかります。

【参考】鷺鷥コミセン HP : <http://www.goennet.ne.jp>

【協力】鷺鷥コミュニティセンター・鷺鷥げんきな会・田舎の森の休暇小屋

貳 出雲大社門前を歩く

60 年ぶりの遷宮を迎える出雲大社。門前にはぜんざい屋、団子屋など個性あるお店ができ、神迎え祭の間には来訪者を歓迎する様々なイベントを催すなど、少しずつ往時の賑やかさを取り戻しつつあります。旧大社線開通によりできた「神門通り」、旧暦十月に全国の神々が出雲大社参集のために通る「神迎えの道」を皆さんと歩き、地域固有の資源を活かした門前町復活について考えていきます。

<まればと>

佐藤辰巳さん(NPO 法人いずも・ひと社事務局 渡部 稔さん(大社門前町若者会)

参 田んぼの“フクロウ”を守ろう

実りの秋、大田市温泉津町西田地区には「ヨズクハデ」と呼ばれる稲架(ハデ)干しが田んぼに並びます。フクロウ(ヨズク)に似ていることから名づけられた形は、組み上げる木材の量が少なく、設置面積も小さい石見の棚田が育んだ先人の知恵です。過疎高齢化、機械化が進み、貴重な技や景観の保存が失われつつある今、日本の食と風景、そして、大切な技術を残すにはどうすれば良いのかを「ヨズクハデ」を通して考えます。

<まればと>

西田(にした)ヨズクハデ保存会のみなさん

【OP】9/13 温泉津町西田地区にて“稲刈り+ヨズクハデづくり”を行います。是非ヨズクハデを間近で体感しましょう。参加希望の方は下記の事務局へ直接申し込んでください。酒仙蔵人・五郎の会事務局(若林酒造)TEL:0855-65-2007 Eメール kaishun@s5.dion.ne.jp

宿泊のご案内

7日(金)、8日(土)は民家を使った宿でお泊りいただくことができます。先着 15 名まで。

宿泊料：お一人様 2,000 円(素泊)
翌日の朝食は各自でご準備ください。
7日(金)の夜は地元の方との交流会を予定しています。



まればとの紹介

なかやけんたろう
中谷健太郎さん



(由布院温泉亀の井別荘代表取締役)

【プロフィール】

1934(昭和9)年由布院生まれ。'57年、明治大学を卒業、東宝撮影所に入社。稲垣浩、千葉泰樹監督などの下で、助監督を務める。'62年、帰郷し亀の井別荘を継ぐ。湯布院映画祭、ゆふいん音楽祭、牛喰い絶叫大会などの企画や、新郷土料理の開発など、さまざまな分野でまちづくりをリードしてきた。町づくり誌である『花水樹』『風の計画』『風の計画ふくろうが翔ぶ』などの編集人、発行人などを務める。湯布院町商工会長、潤いのある町づくり審議会会長、由布院温泉観光協会会長などを歴任。主な著書に『たすきがけの湯布院』(ふきのとう書房)、『湯布院幻灯譜』(海鳥社)、『湯布院発にっぽん村へ』(ふきのとう書房)、『由布院に吹く風』(岩波書店)等。



たかみねひろやす
高峰博保さん

(株)グルーヴィ プランナー)

【プロフィール】

1955(昭和30)年富山市生まれ。'78年中央大学法学部卒業。'82年(株)日本リクルートセンター北陸営業所勤務。'85年フードピア金沢開催委員会設立と同時に事務局に参加。'87年(株)クリエイティブ・グルーヴィに移り、現在に至る。企業の経営戦略立案、ショップ開発、商品開発等に携わる。自治体の長期計画立案やグリーンツーリズム構想の立案等も行う。

URL : <http://www.groovy-net.co.jp/>

神在月サミット 参加申込書

ふりがな 氏名	
住所 〒	-
所属団体等	
<input type="checkbox"/> 当日の参加者名簿に氏名、市町村名、所属団体等を記載することを了解される方はこちらにレ印を入れてください。	
TEL	-
E-mail	@
参加したい「おはかりごと」 下欄にレ印を入れてください。	
分科会	希望する分科会を で囲んでください。 壹 ・ 貳 ・ 参
全体会	メッセージをどうぞ!
交流会	
宿泊	希望する日を で囲んでください。(2,000円/泊) 先着順となりますのでご希望に添えない場合もあります。 11/7(金) ・ 8(土)
生年月日	年 月 日 保険加入のため